

第4回東北少年少女空手道選手権大会実施要項

(公財) 全日本空手道連盟東北地区協議会

- 1 大会名 第4回東北少年少女空手道選手権大会
- 2 主催 (公財) 全日本空手道連盟東北地区協議会
- 3 主管 宮城県空手道連盟
- 4 後援 (公財) 全日本空手道連盟
- 5 場所 名取市民体育館
 住所：〒981-1224 宮城県名取市増田字柳田 250
 部署名：スポーツ振興課 (市民体育館内)
 電話：022-384-3161

- 6 大会日程 平成28年 7月 23日(土)～24日(日)
 <1日目 形> <2日目 組手>

8:30	開場・受付・練習	8:00	開場
9:00	審判・監督会議	8:30	審判打ち合わせ
9:30	開会式	9:10	開始式
10:00	競技開始	9:30	競技開始
12:00	昼食	12:00	昼食
12:40	競技開始	15:00	競技終了
15:00	競技終了	15:30	閉会式
15:30	審判委員会/審判講習会	16:00	解散

- 7 種目 小学生1～6年生男子・女子の組手及び形競技各個人戦 (人数制限なし)
- 8 参加種目 同一選手が形と組手の両種目に重複し出場しても良い。

種目	形競技			組手競技		
選手	男子	1年～6年		男子	1年～6年	
	女子	1年～6年		女子	1年～6年	
監督	監督1名					
コーチ	各チーム必要に応じて置くことができる					

- 9 競技規定 (1) 競技は、公益財団法人全日本空手道連盟<空手競技規定>により行う。
- (2) 形競技個人戦
- (ア) トーナメント方式で2名同時に行うが、決勝戦に限り1名ずつで各コートにて学年別男女別に競技する。3位決定戦は行わない。
- (イ) 勝敗は審判員5名の赤・青旗の多数決により決定する。
- (ウ) ベスト16以下は、ゲキサイ1、ゲキサイ2、平安、又はピンアン初段～五段の中から選択することとし、同じ形を繰り返し演武することができる。
- (エ) ベスト8以上は、全空連第1指定形、第2指定形、又は上記(ウ)の形で

まだ競技で演武していない形から選択することとし、同じ形を繰り返し演武することができる。

(3) 組手競技個人戦

- (ア) トーナメント方式で行い、3位決定戦は行わない。
- (イ) 競技時間は1分30秒フルタイムとする。但し、参加人数と競技日程の関係で変更（短縮）せざるを得ない場合も想定されるので、その際は審判長から通告する。
- (ウ) 勝敗は、競技時間内に6ポイントを先取、又は競技終了時に得点の多い方の選手を勝ちとする。但し、競技時間終了時に同点の場合は、審判員の判定により勝敗を決する。

(4) 安全具

- (ア) 組手出場選手は、「全空連」検定（以下同じ）の拳サポーター小学生用赤・青リバーシブル、メンホー及びボディプロテクター、並びにシンガード（すね当て）、インステップガード（足甲当て）を着装すること。
- (イ) 小学3～6年生男子組手出場選手は、必ずファールカップを着装すること。ただし、1・2年生は所属の指導者（監督・コーチ）の判断に委ねる。全選手のマウスピース装着は任意とする。
- (ウ) 安全具装着のない選手は出場できないので、十分注意すること。

(5) 服装

- (ア) 選手は、競技規定に則り清潔な白の空手衣を着用しなければならない。監督及びコーチは、身分を明らかにする腕章を着用すること。
- (イ) 金属やプラスチックなどのヘアバンドやヘアピンの他、競技の安全を欠くと思われる物品の装着は禁止する。
- (ウ) 選手は、「全空連」検定の青帯・赤帯を用意しそれを着用しても良い。念のため主催者側では赤紐・青紐を準備します。
- (エ) 選手の胸マークは学校名又は道場名（（公財）全空連に加盟している流派・会派のマークは認める）であること。又、胸マークが無くても良い。袖の県名表示等は原則として規制しない。度を越え誇張するような表示であれば、審判長の判断で取り外させることができる。

10 表彰

- (1) 優勝者、準優勝者、第3位（2名）まで副賞を添えて賞状を授与し、第5位入賞者には賞状を授与する。
- (2) 入賞者の表彰は、競技の終了した種目から順次行う。
- (3) 表彰に際して受領しなかった場合、入賞者に対する賞状等の送付は行わない。

11 審判員

- (1) 大会審判団は、「全空連」公認審判員をもって次により編成する。また、推薦審判員は（定年制65歳以下）とする。
- (2) 主管県を除く各県は、公認全国・地区組手審判員8名を選び、6月17日（金）まで大会事務局経由で大会委員長宛て文書をもって推薦する。
- (3) 主管県は(2)に記載する人数にかかわらず、大会委員長と協議し、その指示により運営上必要な人数を推薦する。
- (4) 大会委員長は、各県から推薦され適当と認められたた審判員をもって、大会審判員を委嘱する。

12 安全対策

- (1) 選手は、本大会前1週間以内に、各自において健康診断を受け、医師の出場許可を得ておくこと。
- (2) 参加選手は各自で、又は団体でスポーツ傷害保険等に加入をしておくこと。大会実行委員会では、傷害保険等への一括加入は行わない。
- (3) 出場選手が競技中負傷した場合は、主催者において応急処置は施すが、それ以上の責任は負わないのでご了解ください。

- 13 出場資格 (4) 監督、コーチ及び選手は、健康保険証を携行すること。
(1) 選手は、「全空連」の会員登録者で、公認段位及び公認級位取得者であること。
(2) 監督、コーチはあらかじめ届出があった者とする。(未成年者は認めない)
監督、コーチは腕に監督の腕章を付けること。
監督、コーチは空手道道着を着用しなくても良いが、監督にふさわしい服装をすること。監督、コーチは引率者を必ず同行し選手管理をすること。
- 14 組合せ抽選 (1) 実行委員会において厳正に行う。
- 15 出場申込 (1) 選手は、出場費として一種目 2,000 円を納入しなければならない。
(別紙、参加費納入先記載)
(2) 別途定める出場申込書を提出すること(原則として、選手名簿等はエクセルファイルで作成したデータも併せてメール等で提出すること)。
(3) 申込書の送付及び出場費送金先(口座)は次のとおり

***個人での申込みは受付しません**

各道場・学校の参加申込書原本又は原本の写しを、
全て大会事務局・織田までお願いします。

〔申込書送付先〕

〒982-0836 宮城県仙台市太白区八木山松波町5番1号
仙台城南高等学校内「第4回東北少年少女空手道選手権大会」
事務局 織田 達哉 電話 022-305-2111 F A X 022-305-2114

「エクセルファイルデータ メール送付先」

oda@sendai-johnan.ed.jp

出場費等の送金について

出場費は、必ず次の口座への振込みにより納入してください。

〔参加費振込先〕

杜の都信用金庫 岩切支店 普通 7126918

宮城県空手道連盟ジュニア強化部事務局長 小田俊介

※参加費振込の際は道場名、代表者名をご入力願います。(12文字)

◆参加申込後の返金は致しません。

16 申込期限 平成28年6月30日(木)(期限厳守)

- 17 宿泊等・弁当 (1) 宿泊・交通費等の経費は自己負担とする。
 <幹旋業者> 株式会社ワールドトラベル
 担当責任者 佐竹 貞雄 (さたけ さだお)
連絡先 電話022-232-8051 FAX022-232-8085
携帯 090-1934-0251 E-mail tabi@world-travel.co.jp

- 18 その他 (1) 出場申込書提出後の選手変更は認めない。監督・コーチの変更も同様に認められない。
(2) 各コートの受付時間に間に合わない場合は、参加できないので注意すること。
(3) 当日は、大会会場の都合により練習会場の確保が出来ないので、前もって周知徹底してください。
(4) 参加各県は必ず引率責任者を配置し、出場選手の掌握、荷物の管理等に当たらせ、円滑な大会運営と事故防止に協力してください。

第4回東北少年少女空手道選手権大会 申込書類の提出方法について（事務連絡）

1 申込書（表紙）の提出について

必ず、各団体・道場にてとりまとめて下記送付先に提出してください。

2 関係名簿の提出について

- (1) 「選手名簿」は、申込書に添付して提出するとともに、処理の効率化・転記時の誤記防止のため、エクセルのデータファイルをメールにて併せて提出してください。
- (2) 各道場・学校の参加申込書原本又は原本の写しを、全て大会事務局織田までお願いします。

〔申込書送付先〕

〒982-0836 宮城県仙台市太白区八木山松波町5番1号
仙台城南高等学校内「第4回東北少年少女空手道選手権大会」
事務局 織田 達哉 電話 022-305-2111 F A X 022-305-2114

「エクセルファイルデータ メール送付先」

送信先メールアドレスは次のとおりです。

□ oda@sendai-johnan.ed.jp

3 出場費等の送金について

- (1) 出場費は、必ず次の口座への振込みにより納入してください。

〔参加費振込先〕

杜の都信用金庫 岩切支店 普通 7126918

宮城県空手道連盟ジュニア強化部事務局長 小田俊介

※参加費振込の際は道場名、代表者名をご入力願います。（12文字）

- (3) 振込みが済んだ場合には、メール（上記1のメールアドレス）で、①送金日、②送金額、③内訳をご連絡ください。
- (4) 領収証の発行は大会当日受付でお渡しいたします。

平成28年5月吉日

各県空手道連盟理事長 各位
監督・コーチ・引率者 各位

(公財) 全日本空手道連盟
東北地区協議会
幹事長 安達 剛

第4回東北少年少女空手道選手権大会<注意事項>

下記注意事項について事前に周知徹底を図り、円滑な大会運営にご協力をお願いします。

記

1. 組手出場選手の拳サポーターは、全空連公認小学生用赤・青リバーシブル拳サポーター（ミズノ、ヒロタ、守礼堂、東海堂の各社製）とし、必ず使用させてください。
2. 赤・青帯はできるだけ各自で用意した全空連検定マークの付いた帯を使用させてください。当日用意できなかった選手に貸出すため主催者側では赤紐、青紐を準備します。
3. 大会プログラムは、当日申込人数配布いたします。参加者への配布は道場責任者でお願いします。また、一般の方々には大会当日に会場入口前で販売します。
4. 下足のまま会場に入ることにはできないので、上履きを用意させてください。
5. 選手に対し、裸足のままで屋外に出ないように注意を喚起し、厳守させてください。
6. 開会式では、各県に分かれて整列してください。プラカード不要です。
7. 引率者は、当日の進行表、会場配置図を確認し、これを周知徹底して選手の移動等適切に指示し、スムーズな進行に協力してください。
なお、進行状況によっては、競技のコートが変更になることがあるので、係員の連絡・指示に注意してください。
8. プログラム掲載の組合せ表の選手名をもとに賞状を作成するので、参加申込時点で誤記があれば、速やかに大会事務局まで連絡してください。また、プログラム作成後（参加申込書記載ミス）に参加選手の学年間違いは棄権になります。十分に注意をお願いします。
9. 応援席で大型タオルや道着、かばん、シート、新聞紙などを用いて席取りをすることは一切禁止します。
10. 選手受付場所は試合場に設置するので、係員の指示に従ってください。

以上